

事業評価シート（平成27年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	農業者金融支援事業		
事業担当	産業振興部 農水産課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'04	基本目標4 活力とにぎわいに満ちたまち	
	'01	①〈持続可能〉産業の発展を持続させる	
	'02	2 産業の経営基盤を強化する	
根拠法令等	平塚市かながわ都市農業推進資金利子補給要綱(23.3.25施行)ほか		
対象・受益者	農業者(認定農業者等)	事業期間	
委託・協働	【委託: 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働: 】		
目的・目標		事業の概要	
農業経営の基盤強化や後継者の育成が図られています。		農業者の経営基盤の強化、後継者の育成を図るため、設備導入等の融資における利子補給をします。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名				単位
	説明・算定式				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標				
	実績				
活動指標②	指標名				単位
	説明・算定式				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標				
	実績				
成果指標①	指標名	利子補給達成率			単位 %
	説明・算定式	利子補給件数÷申請数×100			
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標	100	100	100	
	実績	100	100	100	
成果指標②	指標名				単位
	説明・算定式				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標				
	実績				
進捗状況	①: 予定どおり				
	遅れている理由				
平成27年度の主な取組と成果					
かながわ都市農業推進資金及び農業経営基盤強化資金の利子補給を行い、農業者の農業経営の基盤強化や後継者育成に寄与しました。 かながわ都市農業推進資金利子補給金: 延べ53件、750,700円 農業経営基盤強化資金利子助成金: 延べ3件、15,847円					
平成27年度の検証結果	A: 成果があがった				

項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価	
事業分析	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	農業経営が厳しいなか、経営改善にともなう設備導入等による融資への利子補給を行い、農業者の経営基盤強化、後継者の育成を支援する必要があります。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	規模拡大等に対する融資への利子補給を継続して行うことにより、農業経営の向上や安定化を目指す農業者が融資を利用しやすくなります。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	農業者の経営基盤の強化、後継者の育成を図るため、設備導入等の融資における利子補給を行います。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	制度資金の運用について柔軟に対応するため、県やJA湘南と情報共有し、効率性を高めています。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 農業経営の環境が厳しく、新たに資金を借りて規模拡大をねらうことをためらう農業者が多い中、販路拡大など農業所得の増加につながる経営を農業者と一緒に考えていく必要があります。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成25年度 決算額	平成26年度 決算額	平成27年度 決算額
事業内容		利子補給	利子補給	利子補給
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	起債	0	0	0
	その他 特財	0	0	0
	一般財源	721	726	767
事業費 (A)		721	726	767
執行率 (%)		56.02	90.41	91.09

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成29年度の取組方針 農業支援ワンストップ窓口等において、規模拡大の成功例を示すなど、営農意欲の向上を図ると同時に、継続して利子補給を行い、費用負担の軽減を図ります。
課長コメント 農作業効率化、規模拡大などを目指す農業者に対して、利子補給を行うことにより、安定した農業経営に寄与するものと考えます。 そのために、相談体制を充実するなど、本事業の活用を促し、制度の周知を図る必要があります。